

中島淳一

自らの語る神託によって諸国を従えていた

邪馬台国の女王卑弥呼は、七年前身籠もり、

イヨを生み落とした。 男とは生涯

交わってはならぬ巫女が何故、

身籠もり、子供を産んだのか。

卑弥呼は言った。イヨは

神の

子

だと。

だが、卑弥呼の弟、

ユミナヒコはイヨの出生に

疑念を抱き、卑弥呼と激しく対立する。

おりしも、卑弥呼の神託がはずれ、

宿敵那奴国に破れた屈強の戦士たちは、

身も心も深く傷ついてしまう。神の声を失く

した邪馬台国に未来はあるのか。

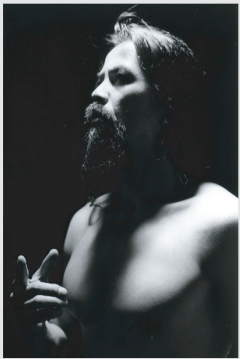
卑弥呼

一人演劇

HINMIKO

●脚本・演出・出演／中島淳一
●衣装／不眠妙凍子

photo/Ko Okabe



Junichi Nakashima 略歴

1975'76年、米国バイラー大学に留学中に絵を描き始める。
ホアン・ミロ国際コンクール、ル・サロン展などに入選。スペイン美術賞展、優秀賞。
日仏現代美術展、クリティック賞、ビブリオテック・デ・ザール賞を受賞。フイレンツェ芸術祭展、地中海芸術賞。パリ・マレ芸術文化褒賞。ARTEC・カンヌ、欧日芸術振興賞、アートブランドエクイティ大賞。フイレンツェ美の奇跡展、リッカルド・アマデイ芸術大賞。日伊文化親善金華褒賞を受賞。詩集「愁夢」英詩集「ALPHA & OMEGA」小説に「卑弥呼」「木曜日の静かな接吻」エッセイ集に「夢は本当の自分に会う日の未来の記憶である」がある。1986年より脚本・演出・主演のひとり芝居を上演。演目は「砂漠の商人」「信長」「釈迦」「ナザレのイエス」「卑弥呼」「ゴッホ」「吉田松陰」など40作。上演回数は1200回を超える。また、企業をはじめ中・高・大学校での各種講演でも活躍。異色の芸術家として注目を浴びている。

2008. 2/20 (水)

開場18:30 開演19:00

● NTT夢天神ホール

福岡市中央区天神2-5-35 (岩田屋本館7F)

TEL 092-781-8888

● 全席自由 ¥4,000

劇団エーテル

TEL092(883)8249 FAX092(882)3943
<http://www.j-nakashima.jp>

チケットをご希望の方は枚数を下記にご記入の上

(株)データ・マックス (FAX: 092-262-3389) までお送りください。

御社名

チケット

枚

電話番号

住所

ご担当者名

主催：データ・マックス 福岡市博多区中洲中島町2-3 福岡フジランドビル8F

電話：092-262-3388 FAX：092-262-3389 HP：http://www.data-max.co.jp